

認定 NPO 法人「北海道自由が丘学園」がすすめる

「つきさっぷ寺子屋」・「もう一つの実家」

親・子・大人がともに育ちあう「家」を創ります。



—紹介— 「新たな居場所」

昨年度《つきさっぷ寺子屋》を開設。毎週金曜か土曜に小中高生が集う「定例会」は 40 回以上を数えました。以下は、そのチラシの呼びかけ文です。

～放課後や休日、おしゃべりする人がいる、勉強を手伝ってくれる人がいる、いっしょにごはんを食べる人がいる。プラスちょっとワクワクするイベントがある、～そんな楽しくて居心地のよい場所のひとつになりたいと思っています。

2 年目は、この寺子屋＝子ども達の学びと成長を支援する居場所に加えて、《もう一つの実家》事業を始めます。これは子育て中の親を支える「心身寛げる居場所」づくりとして、地域の皆さんと一緒に創っていきます。

—内容— 「P・C・A はうす\*」

- A. 「つきさっぷ寺子屋」：毎月 2～4 回  
平日(金 or 水)+土曜に集まり、以下を↓チョイス↓します。「企画プラン」は参加者と話し合いをしながら進めていきます。
- ◇ 学びのサポート ⇒教科/復習・予習他、教養講座
  - ◇ 表現&創作 ⇒ものづくり・美術・木工・裁縫音楽・将棋・
  - ◇ 行事・アウトドア ⇒農業自然体験・食育/調理・地域探訪・
  - ◇ 交流、将来サポート ⇒悩み相談・進路ガイドなど
- B. 「もう一つの実家」：月 2～3 回  
金曜夕方～夜間、土曜半日(Am か Pm)。
- 内容 リフレッシュ・相談タイム・「文庫」 \*姿勢健康法・音楽提案
  - 対象 ①主に乳幼児子育て中の親、②思春期の子を持つ親
  - 費用 通常無料(希望による)教室等実費 \* 子同伴は要相談

\*「P・C・A」～P=親、C=子ども、A=大人(地域市民・専門家など)

—12-1月企画— (参加は事前連絡をお願いします)

○定例

		1 週目	2 週目	3 週目	4-5 週目
12 月	A 寺子屋	1 日(土) 10-15 時	7 日(金) 16:30-18:30	—	22 日(土) [個別、Pm 予定]
	B 実家	(調整)	8 日(土)* 10-15 時	14 日(金) 18-20 時	—
1 月	A 寺子屋		12 日(土) 10-13:30	18 日(金) 16:30-18:30	
	B 実家	11 日(金) 18-20 時		(調整)	26 日(土)* 10-15 時
運営など		A.金曜=16:30-18:30、土曜=10-15 時、 <休日週など:調整> B.金(or 水)18-20 時、土=10-15 時、*健康教室併催 10:30-11:00			



○対象：A＝主に小学生(高学年)、中学生、中卒者 \*高卒以上は相談、B＝子育て中の父母

※費用：A＝食事のみ1回 100～200 円。行事などは実費調整。B の場合も喫食は左記適用です。

●林ター学生むけ：「教育大学生実習」：12/17(月)-21(金)オリジナル授業・X'mas・食育など公開、本センター「研修会」：1/10(木)15-18 時、『地域の居場所づくり』、北星大/河野・文教大/吉岡・学園大/内田さん他

●「月次相談会」：12 月 8 日(土)・14 日(金)、1 月 9 日(水)・26 日(土)、時間などはホームページを参照下さい。

認定特定非営利活動法人(認定 NPO 法人)

北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

《はうすプロジェクト》[担当：鈴木、滑川、吉野]

〒062-0051 北海道札幌市豊平区月寒東 1 条 15 丁目 5-11

【TEL】(011) 858-1711 【FAX】(011) 858-1333

【URL】//www.hokjioka.net 【e-mail】codmokan@agate.plala.or.jp

\*本事業は WAM(独立行政法人福祉医療機構)の 2018 年度社会福祉振興助成事業により実施しています。

